

## 「イノベーション探究Ⅱ」～グローバル・ジャスティスプログラム～ 第4回

### 1. 実施日

令和4年6月4日（土）1・2限

### 2. 場所

1棟多目的教室

### 3. 対象

グローバル科2年生（6・7組）



### 4. 講師

鳥羽高等学校 教諭 山中脩平 中村啓介 藤原久美子

### 5. 内容

#### 本日の目標の確認

研究報告書 Ver. 1 と調査シート①の完成をゴールとする。

#### 前回授業の振り返り

京都橘大学乾先生に指導していただいた「リサーチ・クエスチョン（RQ）の立て方」や、「RQをより具体的にするための方法」などを、全体で振り返った。また、それを研究計画書にどのようにして落とし込むのかを、具体的な例を示しながら説明をした。この資料は生徒に事前に配信されている。

#### 研究報告書 Ver. 1 の作成

前回の授業での京都橘大学乾先生の講演をもとに研究報告書の Ver. 1 を作成した。次回の Ver. 2 にバージョンアップさせることを念頭に今回は Ver. 1 を完成させた。

### 6. 学び

生徒が役割を完全に分担するのではなく、チーム内で話し合いをしながらRQを立てたり、RQを解明するために必要な調査について考えたりすることができた。話し合いが深まらないチームもあったが、教員がファシリテーターとして質問をしたり、調査の仕方をアドバイスしたりし、次の段階に進むための小さなRQを考えることができた。

### 7. 次回への課題

今回は、Ver. 1 の調査結果をもとに、Ver. 2 を作成する。6月25日（土）に大阪大学の先生や大学院生（TA）の方々に「中間報告会」に向けた指導をしていただく。そのための準備を進めておくことが必要である。

## 8. 授業の振り返り

各チームが自分たちのペースで研究を進めていた。文献の検索方法や調査内容についてのアドバイスについては、生徒の様子を見ながら必要があれば声をかけるようにする。過年度の見本を教室に掲示をして、生徒が参考資料として読むことができた。また、そのシートに考える視点（ポイント）も記入したので、生徒が研究を進めるヒントになった。